

平成25年3月30日（土）に、文京キャンパスにおいて、平成24年度定時評議員会が開催され、「平成25年度学校法人拓殖大学事業計画・予算案」が審議され、原案通り承認されました。

平成25年度の事業計画及び予算の概要は、次のとおりです。

I. 事業計画

◆平成25年度事業計画策定について

はじめに

予算編成にあたっては、各事業における教育・研究の充実と経営との融合を図るとともに、既存事業の見直し、費用対効果の妥当性・適切性など多岐にわたり検証しました。予算編成における新たな取り組みとして、物件費については前年度決算額（平成23年度決算）をベースに各予算単位毎に目標額を設け、新規・継続事業の区別無く目標額以内を目途に策定しました。なお、長期にわたる大学文京キャンパス整備事業の推進、学習環境・学生生活環境の整備充実、学生募集対応、就職支援対応、既存の施設設備の維持・改善等については優先的に実行することとしており、具体的な事業内容は、後述の「平成25年度事業概要」に示すとおりです。

1. 平成25年度法人運営の基本方針について（理事長）

（1）時代認識

21世紀に入って早や10年が経過した。この間、低迷する米欧経済とは対照的に中国など近隣アジア諸国の経済発展は目覚しく、グローバル化の進展に伴い我が国の優位性が揺らぎ始め、企業は海外に活路を求めて進出を余儀なくされている。

一方、大学を取り巻く環境に目を転ずれば少子化傾向のもと、長引く経済不況が地方学生の地元志向を強め、首都圏では第二次ベビーブーム期に郊外に転出した各大学が都心に回帰し、これを実現した大学が志願者を伸ばしている。

また、学生の将来を左右する就職も長引く不況のもと厳しい状況が続き、今や社会問題化しつつある。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災と福島原発事故は、多くの犠牲者を出し政治の混迷も相俟って日本は国家的困難に陥っている。かくして戦後60余年続いてきた日本人の価値観やライフスタイルは大きな転換期を迎えることとなった。

（2）建学の目的と理念の確認

本学創立百周年を記念して目下編纂中の「拓殖大学百年通史」は「明治編」「大正編」「昭和前編」がすでに刊行され、本年度中には最終編である「昭和後期・平成編」が刊行される予定である。

この編纂作業を通じて本学建学の目的とその教育理念が、「人種の色と地の境を越えて、荒地に文化の花を咲かせる開拓者の気概を持った有為の人材を育成する」ことにあり、併せて困難を厭わずこの精神を海外各地で実現してきた先人・先輩の高い志と生き様を確認することが出来た。

（3）法人の使命

平成23年6月11日にスタートした本執行部はこの「時代認識」と本学百年の「建学の目的と理念」を検証した結果、我が国の未来を切り拓くためには、近隣アジア諸国との共存と、アジアの将来を担う人材の育成が不可欠であることを共通認識として持ち、本法人の今日的要請である次の二つの課題を推進する。

①グローバル人材の育成並びにその推進力となる学術研究と諸事業の展開

グローバル人材の育成は本学建学の目的であり、時代的要請ともなっており、本法人の発展に欠かせぬものである。また、その推進に欠かせない学術研究と諸事業の展開を図る。

②キャンパスの再編

平成16年に着手した文京キャンパスの再開発整備事業は、現在、最終第3ステージが進行している。平成27年の完成をみると約40年振りの文京キャンパスと八王子キャンパスの再編が実現可能となり、これを推し進める。

本法人の掲げる「拓大ルネサンス事業」とはまさにこの建学の理念に基づく「グローバル人材育成の強化復興」と建学の地「文京キャンパスの発展的復興」にある。

これ等を迅速かつ強力で推進するための「執行部体制」「教学体制」「事務局体制」及び「財政基盤」の強化が急がれる。

「“信”なくば立たず」私達執行部はこの課題に誠意をもって真摯に取り組むと同時に教職員は勿論のこと、評議員を含む全ての関係者の信頼と協力を得て誇りある旧制大学としてのポジションを回復すべく邁進努力する。

(4) 予算編成にあたって

①重点施策事項

- 1 文京キャンパス再開発整備事業第3ステージの推進。
- 2 第3ステージ終了後の両キャンパス再編成を見据えた各業務並びにカリキュラム改編を含む教学体制の策定と点検。
- 3 グローバル人材育成強化（外国人留学生関連も含む。）のための各業務の充実強化並びにこれを推進するための学術研究の充実と諸事業の展開。
- 4 就職に強い大学を目指し、従来の業務強化の上にキャリア教育、企業開拓等の強化充実を図る。
- 5 体育の振興強化及び学生の自主的諸活動の支援を図り、本学学生の規律と連帯感並びに進取の気概を醸成する。
- 6 東日本大震災及び福島原発事故に関わる被災学生の学費、生活等につき、引き続きその支援を図る。
- 7 北海道短期大学及び第一高等学校については従来以上に法人との連携を深め、その向上発展を図るとともにそれぞれ固有の課題解決に取り組む。

②基本的考え方

- 1 本法人の現在保有している限られた資産（人的財産・歴史的財産・土地・建物）を最大限に有効活用して各設置校の発展を図るため、全ての事業について費用対効果を原則とする。
- 2 平成25年度事業計画（予算）は新規・継続事業の区別無く総合的に比較検討し、策定することとする。
- 3 事務局各部長は所属各課の23年度の決算結果及び24年9月までの事業評価を総括し、平成25年度事業計画（予算）策定にあたっては、部単位を基本とし、原則として新規・継続事業を含め、以下の通りとする。
 - ア. 平成23年度決算額（実績額）が当初予算額（配賦額）に対し執行率98%以下であった部署は、平成23年度決算額を上限とする。
 - イ. 平成23年度決算額（実績額）が当初予算額（配賦額）に対し執行率98%以上であった部署は、平成23年度決算額から2%以上を減じた額とする。
- 4 予算編成にあたっては、特に入口（学生募集）と出口（就職）、そして間に位置する教育・研究及び学生生活の充実等の強化に繋がるように十分配慮し策定することとする。
- 5 特別事業として緊急性が高い事業や就学環境の向上を図る上で平成25年度内の実施が特に望ましいと考えられる事業、また、特別な事情により平成25年度内に増額が見込まれる事業については、別途事務局長に申請することとする。

◆平成25年度事業概要

平成25年度の主な事業は、次のとおりとなっています。

文京キャンパス整備事業の推進

- ① S館解体工事、設計監理料
- ② 図書館・教室棟建築工事
- ③ 図書館・教室棟移転プロジェクト
- ④ 埋蔵文化財本調査
- ⑤ その他

教育・研究支援関連

- ① 教育支援システム「Blackboard」Mobile Learnライセンス料
- ② 学務システムカスタマイズ
- ③ 文部科学省補助事業「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備」事業
- ④ 北海道研修所第2農場整備
- ⑤ 八王子A館教室カーテン交換
- ⑥ 八王子D館教室マイク設備更新
- ⑦ 八王子工学部棟情報実験室1 機器更新
- ⑧ 八王子工学部棟PC室1・2空調設備オーバーホール
- ⑨ 八王子産学連携研究センター走査電子顕微鏡保守
- ⑩ 工学部3Dプリンター保守
- ⑪ 大学院什器・備品購入
- ⑫ 学生貸出用ノートパソコン更新
- ⑬ 研究室パソコン更新
- ⑭ 研究業績サーバ更新
- ⑮ マレーシア日本語教育(MJHEP)
- ⑯ 海外事情研究所オリジナルHP制作
- ⑰ 日本語教育研究所「日本語講座」海外展開

(継続事業) 教育支援システム「Blackboard」運営サポート、「ベストティーチャー賞」、FD(ファカルティ・ディベロップメント・「授業評価」等)、政経学部環境配慮型CSR対応教育プログラム、国際学部農業総合コース演習、工学部国際エンジニアコースアメリカ提携校留学、個人研究助成、国内外学会参加、受託研究・奨学寄付金受入、各学部海外研修プログラム、拓殖大学後藤新平・新渡戸稲造記念「高校生・留学生作文コンクール」、「拓殖大学オープンカレッジ」、産学連携研究センター運営(諏訪工業メッセ等)、子供理科(ものづくり)教室、大学院インドネシア政府リネージュプログラム、海外提携校交換留学生受入、入学前教育プログラム、研究助成、受託研究受入、研究会、公開講座(国際講座・安全保障シンポジウム・アジア塾・開発教育ファシリテータ・イスラーム研究所講演会・日本文明論への視点・日本語教師養成講座・外国語講座等)、各研究所紀要発刊、図書館貴重図書等マイクロフィルム化、旧外地関係資料アーカイブ、ポスターコレクション収集保存、新聞等外部データベース使用料、その他

学生支援関連

- ① 東日本大震災被災学生奨学金
- ② 東日本大震災特別試験合格者支援
- ③ 就職課利用度アップ・支援プログラム参加動員向上
- ④ 留学生就職支援強化プログラム
- ⑤ 就職システム用サーバ更新

- ⑥外国人留学生のためのガイドブック作成
- ⑦個人研修奨学金奨学生の大学加入保険料
- ⑧歴代在外公館派遣員・青年海外協力隊員との交流
- ⑨北海道研修所雪害対策等
- ⑩カレッジハウス扶桑舎監等経費
- ⑪男子バスケットボール部留学生に対する援助
- ⑫サッカー場・ラグビー場防球ネット設置
- ⑬サッカー場人工芝メンテナンス
- ⑭八王子キャンパス内環境整備

(継続事業) 各種就職支援対策(就職支援講座・合宿セミナー・企業合同セミナー、インターンシップ)、eポートフォリオシステム、政経学部「英語ボキャビル努力賞」、TOEFL・TOEIC Test 賞、商学部会計教育センター運営、工学部学習支援センター運営、各学部新入生ガイドブック、八王子キャンパス通学路線バス利用者負担軽減、学生チャレンジ企画支援、「桂太郎塾」運営費、TOEFL-I T P 試験補助、外国人留学生日本語学習支援、学部・大学院その他奨学金、入学支援奨学金、私費外国人留学生奨学金、研究所奨学論文奨学金、チャーターバス利用制度、北海道研修所運営、学生寮運営、厚生施設利用補助、定期健康診断、学生生活懇談会(全国10ヶ所)、新入生実態調査、学生センター白書、日本語弁論大会、新入生オリエンテーションキャンプ、学生によるマナー向上ウィーク支援、体育強化部支援、体育特別指導員、陸上競技部外国人留学生援助、学生用災害マニュアル、その他

その他の施設・設備関連

- ①文京C館中央監視室監視設備部品交換
- ②八王子管理研究棟玄関廻り修繕
- ③八王子管理研究棟印刷室複写機等更新
- ④八王子A館階段室・廊下修繕
- ⑤八王子工学部棟1F廊下・玄関ホール修繕
- ⑥八王子工学部棟エレベータ制御部品交換
- ⑦八王子給水設備更新及び保守
- ⑧八王子屋外ベンチ交換
- ⑨八王子電気設備(真空遮断器、高圧引き込み開閉器)更新
- ⑩八王子施設設備(外壁タイル、維持管理費用)調査
- ⑪八王子構内区画線整備工事
- ⑫八王子学内一斉放送システム工事
- ⑬箱根セミナーハウス解体工事
- ⑭北海道研修所未利用建物解体工事
- ⑮学内設置AED更新

(継続事業) 文京A・B・C館建物維持管理、その他

設置校・その他

・大 学

- ①コンビニエンスストアを活用した学生募集広報
- ②入試用マークシートリーダー更新
- ③志願状況・合否案内サービスシステム更新
- ④大学院案内(英語版)等作成
- ⑤防災関連用品の拡充
- ⑥八王子消火器交換
- ⑦事務用システムサーバ更新

(継続事業) 学生募集ポータルサイトバナー広告、女子学生確保のトータルイメージ戦略、学生募集キックオフパーティー実施、保護者対策のための大学説明会及びパンフレット作成、オープンキャンパス、本学主催進学説明会、インターネット出願システム、工学部アイデアコンテスト(オレンジカップ)、日本留学フェア、韓国・台湾・インドネシア・タイ事務所運営、メンタルヘルスカウンセリング委託、拓殖大学ルネサンス事業募金活動、百年史編纂(資料編)、拓殖大学杯サッカー・バレーボール大会、「高校生のためのアジアの言語と文化」講座・文京アカデミー共催公開講座・知的好奇心講座等、その他

・北海道短期大学

- ①保育士養成科委託学生学費減免
- ②教務事務システム運営費
- ③教室固定式プロジェクター更新
- ④学生生活記録用デジタルカメラ購入
- ⑤農場格納庫及び管理棟屋根塗装
- ⑥北見地域に対する学校見学会

(継続事業) 奨学金制度(在学生・社会人・地域振興・体育・外国人留学生・私費外国人留学生等)、深川市助成金(社会人学生・地域振興特別奨学生・公開講座)、公開講座(農業セミナー・保育セミナー・外国語講座・ホームヘルパー養成研修)、FD講習会、中国現地入学試験(北京・黒竜江)、オープンキャンパス、野菜・花卉実習、農場公開、スポーツ演習、ミュージカル公演、海外研修派遣、キャリアアップ講座(パソコン検定)、自宅通学者支援、無料スクールバスの運行、ネットワーク接続料等、ベストティーチャー賞、第3農場(納内)利活用、その他

・第一高等学校

- ①常駐外国人講師委託料
- ②校内LANPCソフトウェア更新
- ③サテライト教室PC更新
- ④生徒個別指導エリアの設置
- ⑤屋上・中庭の環境整備
- ⑥ビデオ編集室映像編集用機器更新
- ⑦校舎移転10周年事業地域公開イベント実施

(継続事業) 奨学金制度、新入生オリエンテーションキャンプ、海外語学研修、高大連携推進、留学生受け入れ、サテライト講座、入試説明会、校外説明会、子供安全連絡網、生徒アンケート集計委託、体育祭、外国人講師による英語ネイティブ授業、その他